

## 活動報告

団体名	アーキレスキュー人吉球磨
活動名	生活再建へ向けた被災建築救援事業
活動期間	2020/07/15～2021/03/31
活動の成果	建替える予算もなく水没してリフォームも不可能と考える方が多く、まず「木造建築は木材が乾燥すればリフォームが可能である」との周知活動により、被災者に希望を持ってもらえたことが最大の活動成果。また、社協や市（福祉課）からも重たい案件の同行依頼を受け、あらゆる方法をアドバイスさせていただく機会もあり官民の連携の形態の一つとして残せた。地域コミュニティ（公民館、集会所）の一部だけでも修復する事により、復興に向けての「寄り合い（3役会議など）」を早い段階で実施できた（全集会所から感謝の意を頂いた）
寄付者へのメッセージ	自らも被災し、金銭的な工面もなく、スタートした任意ボランティア団体でしたが、本助成金のお陰で、活動拠点設置、リース、車両、ましてや私の活動人件費まで頂けるとは思っていませんでした。この助成金がなければ、既に力尽きていたかもしれません。私としては、助成金活動期間を終えてからも地元ボランティア団体として、初期の活動資金の重要さ、有りがたさを忘れず、なりわいの仕事を続けながら、長期に活動を継続していきます。感謝。

（活動のようす）

